

平成 2 5 年第 4 回  
上小阿仁村議会定例会  
会 議 録

平成 2 5 年 9 月 2 日 (開会)

平成 2 5 年 9 月 1 1 日 (閉会)

平成 25 年第 4 回上小阿仁村議会定例会会議録（第 1 号）

○招集（開会）年月日 平成 25 年 9 月 2 日

○招 集 場 所 上小阿仁村議会議場

○開催年月日（時間） 平成 25 年 9 月 2 日（10 時 00 分）

○出 席 議 員

1 番	小 林	信 君	2 番	長 井	直 人 君
3 番	齊 藤	鉄 子 君	4 番	佐 藤	真 二 君
5 番	萩 野	芳 紀 君	6 番	北 林	義 高 君
7 番	伊 藤	敏 夫 君	8 番	武 石	善 治 君

○欠 席 議 員 な し

○地方自治法第 121 条の規定により説明のため、会議に出席した者の職氏名

村	長	中 田 吉 穂
副	村	長 加 賀 谷 敏 明
総	務	課 長 小 林 悦 次
主 幹 兼 住 民 福 祉 課 長		石 上 耕 作
産 業 課 長		小 林 隆
建 設 課 長		伊 藤 秀 明
特別養護老人ホーム施設長		河 村 良 満
診 療 所 事 務 長		伊 藤 清
代 表 監 査 委 員		齊 藤 登
教 育 長		出 川 幸 三
主幹兼教育委員会事務局長		萩 野 京 子

○本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	伊 藤 精 治
議 会 書 記	小 林 京 子

○村長提出議案の題目 別紙のとおり

○議員提出議案の題目 な し

○議 事 日 程

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会 期 の 決 定
- 第 3 行 政 報 告
- 第 4 一 般 質 問
- 第 5 議案第 1 号 平成 25 年度上小阿仁村一般会計補正予算の専決処分報告について
- 第 6 議案第 2 号 平成 24 年度上小阿仁村一般会計歳入歳出決算の認定について
- 第 7 議案第 3 号 平成 24 年度上小阿仁村国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第 8 議案第 4 号 平成 24 年度上小阿仁村国民健康保険診療施設勘定特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第 9 議案第 5 号 平成 24 年度上小阿仁村特別養護施設特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第 10 議案第 6 号 平成 24 年度上小阿仁村簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第 11 議案第 7 号 平成 24 年度上小阿仁村農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第 12 議案第 8 号 平成 24 年度上小阿仁村下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第 13 議案第 9 号 平成 24 年度上小阿仁村介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第 14 議案第 10 号 平成 24 年度上小阿仁村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第 15 議案第 11 号 平成 25 年度上小阿仁村一般会計補正予算について
- 第 16 議案第 12 号 平成 25 年度上小阿仁村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算について
- 第 17 議案第 13 号 平成 25 年度上小阿仁村国民健康保険診療施設勘定特別会計補正予算について
- 第 18 議案第 14 号 平成 25 年度上小阿仁村特別養護施設特別会計補正予算について
- 第 19 議案第 15 号 平成 25 年度上小阿仁村簡易水道事業特別会計補正予算について
- 第 20 議案第 16 号 平成 25 年度上小阿仁村農業集落排水事業特別会計補正について

- 第 21 議案第 17 号 平成 25 年度上小阿仁村下水道事業特別会計補正予算について
- 第 22 議案第 18 号 平成 25 年度上小阿仁村介護保険事業勘定特別会計補正予算について
- 第 23 議案第 19 号 平成 25 年度上小阿仁村後期高齢者医療特別会計補正予算について
- 第 24 議案第 20 号 平成 25 年度上小阿仁村下水道事業特別会計への繰入れについて
- 第 25 陳 情

○本日の会議に付した事件  
議事日程に同じ

○会議録署名議員の氏名

1 番 小 林 信 君                      2 番 長 井 直 人 君

---

10 時 00 分 開会

○議長（武石善治） ただいまの出席議員は 8 名であります。

定足数に達しておりますので、これより平成 25 年第 4 回上小阿仁村議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりであります。

#### 諸般の報告

○議長（武石善治） 日程に入る前に諸般の報告を行います。

この件につきましては、議員各位のお手元に文書を配布しておりますので、これにて諸般の報告といたします。

#### 日程第 1 会議録署名議員の指名

○議長（武石善治） 日程第 1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 119 条の規定により議長において、1 番 小林信君、2 番 長井直人君を指名いたします。

#### 日程第 2 会期の決定

○議長（武石善治） 日程第 2 会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、本日から9月11日までの10日間といたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(武石善治) 異議なしと認めます。よって、会期は10日間と決定いたしました。

### 説明員の通告

○議長(武石善治) 説明員の通告がありますので、報告いたします。

副村長、加賀谷敏明君。総務課長、小林悦次君。主幹兼住民福祉課長、石上耕作君。産業課長、小林隆君。建設課長、伊藤秀明君。特別養護老人ホーム施設長、河村良満君。診療所事務長、伊藤清君。代表監査委員、齊藤登君。教育長、出川幸三君。主幹兼教育委員会事務局長、萩野京子君。

### 日程第3 行政報告

○議長(武石善治) 日程第3 村長より行政報告についての発言を求められておりますので、これを許します。村長。

(中田吉穂村長 登壇)

○村長(中田吉穂) 行政報告を申し上げます。

最初に総務課関係。

#### 1. 平成24年度決算について

平成24年度各会計の決算は、一般会計では3,851万5,000円(繰越明許費繰越財源91万9,000円を除く。)の黒字決算となりました。

また、特別会計では、8会計いずれも黒字決算で、総額で7,112万7,000円の繰越額となりました。

各会計の歳入歳出決算は次表のとおりでございますので、ご覧いただきたいと思っております。

#### 2. 平成25年度補正予算について

平成25年度一般会計補正予算は、現年発生災害復旧事業など総額2億1,723万8,000円の追加補正で、補正後の総額は24億7,815万8,000円となります。

現年発生災害復旧工事費(農地農業用施設)420万円、現年発生災害復旧工事費(林道施設)2,031万円、現年発生災害復旧工事費(公共土木施設)1,440万円、財政調整基金積立金1億8,160万円。

また、特別会計は次の8会計について、総額6,555万5,000円の追加補正で、補正後の総額は17億4,756万8,000円となります。

#### 3. 国民文化祭PRイベントについて

8月4日、午後3時から、秋田駅前フォントの6階サテライトセンターにお

いて、国民文化祭PRイベントとして伝統芸能披露があり、八木沢番楽が出演しました。

上小阿仁中学校の生徒、地域おこし協力隊の水原君や保存会の皆さんの番楽は、会場からたくさんのご声援をいただきました。

また夕方、竿灯大通りでのパレードには、小沢田駒踊り、大林獅子踊り、八木沢番楽が参加をして、大観衆のなか演技を披露し、多くのカメラフラッシュを浴びておりました。

中学生はじめ演技者の皆さんは、貴重な体験をさせていただき、来年に行われる国民文化祭を、全国にPRできたものと思っております。

#### 4. KAMIKOANI プロジェクト秋田 2013 の開幕について

県、村及び関係者で実行委員会を組織して準備を進めてまいりました「KAMIKOANI プロジェクト秋田 2013」が8月10日に開幕し、午後2時から八木沢集落棚田舞台でオープニングセレモニーを行いました。

今年は、新たに沖田面地区でのアーティスト・イン・レジデンスが行われており、作家の方々が沖田面に滞在して、旧沖田面小学校での製作状況を来場者に説明しながら対応しております

また、道の駅には、今年のイベント写真を展示して、PRに努めております。今年度は、実行委員会の事業費2,100万円の内、100万円については、協賛金による対応となっており、北都銀行から30万円をいただいております。

なお、富士フィルム、ハウス食品及び医療法人惇慧会（じゅんけいかい）から、ご後援をいただいております。

今後ともいろいろな方から、協賛や後援をしていただき、たくさんの方々の関わりの中で、事業を推進したいと考えております。

#### 5. おらがふるさとフェスティバルについて

8月14日、お盆恒例の「第25回おらがふるさとフェスティバル」を開催しました。

午後2時からの「ちびっこ魚つかみ大会」、午後5時30分からふるさと公園で行われたイベントとも天候にめぐまれ、帰省客や多くの村民が参加いたしました。

ご協力いただきました関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

#### 6. 上小阿仁村コミュニティセンター（山ふじ温泉）について

村民の憩いの場として親しまれております山ふじ温泉について、給水と源泉設備の整備を実施しております。

今後とも、より多くの方々に利用していただける施設を目指して参ります。

#### 7. 台湾萬巒郷への青年及び一般研修について

村民を対象に募集した結果、青年の部5人、一般の部3人の応募がありました

た。

研修の希望内容を精査して、萬巒郷とも協議をしながら、研修プログラムを作成し、事前研修及び萬巒郷での研修を充実したいと考えております。

なお、萬巒郷との交流がしばらく途絶えての研修となりますので、ご寄附をいただいた北林孝雄氏と同行して、研修団の研修前に萬巒郷へ訪問して、事前のごあいさつをしたいと思っております。

住民福祉課関係

#### 1. ヤマト運輸（株）との災害協定締結について

6月25日、ヤマト運輸株式会社と「災害時における緊急物資輸送及び緊急物資拠点の運営等に関する協定」を締結しております。

この協定の締結により、地震等の災害が発生した場合に、村が管理する防災用備蓄品や支援物資を避難所へ運搬したり、支援物資拠点の運営や物資の管理など、東日本大震災での活動経験を活用し、そのノウハウを生かした活動協力をいただけることになりました。

#### 2. 消防訓練大会について

7月28日、大館市外川原地区米代河川緑地で開催された秋田県消防協会大館北秋田支部消防訓練大会において、上小阿仁村消防団は訓練の成果を遺憾なく発揮し、規律訓練の部優勝、ポンプ車操法の部4位、小型ポンプ操法の部4位、総合の部優勝という好成績を挙げる事ができました。

一度災害が発生すれば、その最前線に立って地域の安全と安心を守るため、日夜の出動に備え訓練に励む団員の皆様に心から感謝を申し上げます。

#### 3. 北秋田市周辺衛生施設組合について

7月25日、北秋田市周辺衛生施設組合議会が開催されました。

し尿処理の状況については、平成24年度の搬入量は、29,242.8キロリットルで、前年度と比較して4.47%減となり1日平均処理量は80.1キロリットルとなっております。

その内訳は、し尿15,177.6キロリットル(51.9%)、浄化槽汚泥14,062.2キロリットル(48.1%)となっております。

平成25年度補正予算については、平成24年度からの繰越金が1,167万7,000円となっており、光熱水費及び基金積立の補正を行っております。

また、「し尿汲み取り料金検討委員会」委員長報告があり、現行の「汲み取り料金180リットルまで1,260円、以降は1リットル増すごとに7円(内税)」から「180リットルまでを1,296円、以降は1リットル増すごとに7.2円、ただし、消費税については外税」とする報告があり承認されました。

実施時期については、消費税の改正及び広報等による住民周知の期間を考慮して、平成26年4月1日からとなっております。

#### 4. 北秋田市上小阿仁村生活環境施設組合について

8月12日、北秋田市上小阿仁村生活環境施設組合議会が開催されました。

清幸苑の平成24年度における利用実績は、人体322件、動物など111件の433件となっており、前年度より人体で9件の減、動物で7件の減となっております。また、長下最終処分場の平成24年度における搬入実績は161トン、内訳は自己搬入粗大ごみ114トン、家屋解体材27トン、市村収集粗大ごみ5トン、市村直接及び災害ごみ15トンとなっており、前年度と比較して49トンの減少となっております。

平成24年度決算については、歳入総額1億1,284万円、歳出総額1億1,047万円で237万円の繰越金となっております。

平成25年度補正予算については、平成24年度からの繰越金が237万円となっており、火葬場費、廃棄物処理費、基金積立の補正を行っております。

#### 5. 梅雨前線豪雨について

7月12日、朝方から村内に降り始めた雨により、杉花観測所では小阿仁川の水位が午後4時に2.99mに達したため、午後4時30分、消防団に自宅待機命令を出すとともに、村では警戒体制をとり災害発生時に備えました。

午後7時、小阿仁川の水位は3.46mに達しましたが、その後、雨も止み水位も下がり始めたため、午後8時に消防団の自宅待機命令を解除しました。

幸いにも、今回の豪雨による人的被害及び住家被害はありませんでしたが、田の冠水16.66ヘクタール、道路12箇所（村道2箇所、林道10箇所）、農地・農業用施設5箇所（田2箇所、水路2箇所、揚水機1箇所）の被害が確認されております。

今回の出水における萩形ダムの最大値は、流入量12日午後6時5分毎秒227.45トン、放流量13日午前9時33分毎秒30.42トン、貯水位13日午前9時33分223.62mでしたが、ダムへの流入量が最大で毎秒200トンを超える量にもかかわらず、放流量が最大で30トンに抑えることができたのは、ダムの貯水量に余裕があったことと気象情報、下流河川情報等に注視してダム洪水調整を行った結果であります。

なお、8月9日に県内を襲った集中豪雨では、幸いにも村内では被害が確認されませんでした。

#### 産業課関係

##### 1. 稲作状況について

秋田県農林水産部は、7月19日に水稻の生育状況を発表しております。

あきたこまちは、北秋田地区（9調査地点）において、草丈は69.9cm（平年比111%）、1㎡当たりの茎数は591本（平年比103%）となっております。

また、8月8日には斑点米カメムシ類多発のおそれがあるとして、農作物病



害虫発生予察情報で警報第1号を出しております。今後、斑点米カメムシ類の加害活動が活発になり、斑点米被害により品質が大幅に低下するおそれがあるため、出穂期10日頃と同24日以降の薬剤散布を必ず実施するよう呼びかけております。

## 2. 秋田県の森林加速化基金の国への返還による林業専用道事業の見直しについて

支障木の処分が終了次第、県の発注を待つばかりでありました林業専用道は、新聞報道にもありましたように、財源が震災復興関連予算で基金積立された森林整備加速化・林業再生事業で行うものであり、国から、被災地以外の都道府県に対して、未執行部分を返還するよう要請があったため、県では計画を見直し、26年度に施工する事業については、全事業を凍結し、25年度については北秋田地域振興局管内8路線のうち4路線を凍結して、残りの優先度の高い4路線を25年度予算で実施することになりました。

これにより、春沢大滝沢線については現在施工中の箇所を除き全て凍結となり、上合地線については予算を追加し、全線を25年度で実施することになりました。

関係する沖田面部落、五反沢連合部落にはこの旨を連絡しております。

なお、支障木の処分について、当初予算では村で造材して売り払いすることとしておりましたが、処分方法の変更によるものや、未執行部分についての関連予算を減額補正しております。表は読み上げませんので、ご覧いただきたいと思っております。

## 3. 造林事業等について

平成25年6月定例会以降の発注状況は、次のとおりです。

### 4. 造林地立木販売について

林業専用道開設に伴う支障木を売買契約しております。

#### 建設課関係

#### 1. 福祉バスのオークションについて

マイクロバス購入のため、下取りに入れる予定の福祉バスを官公庁オークションに出品したところ、北海道から沖縄まで全国37都道府県から135人（法人47、個人88）の申込みがありました。あまりの反響の大きさに驚きましたが、ある意味で上小阿仁村の良い宣伝になったのではないかと思います。

最低落札価格を100万円に設定し、8月29日が入札期限となっておりますが、今回のオークションを参考に今後とも必要に応じ、処分する機械等が出た場合は、検討して参りたいと思っております。

#### 2. 住宅リフォーム緊急支援事業について

村の住宅リフォーム緊急支援事業については、8月20日現在次のとおりとな

っております。

本事業につきましては、平成22年度からスタートしており、今年で4年目となっております。増改築も落ち着いた傾向にあります。

### 3. 工事等の発注状況について

平成25年6月定例会以降の発注状況は、次のとおりとなっておりますので、ご覧いただきたいと思っております。

#### 教育委員会関係

##### 1. 総務学校班関係について

(1) 6月15日～16日に行われた大館北秋田中学校総合体育大会では、部員数が少ない状況の中において、女子バスケットボール部の活躍、野球部の健闘、そして、個人種目では男子陸上砲丸投げの優勝を始め、陸上部と柔道部の頑張りなど、少人数でも一生懸命取り組む生徒達の姿に、大会・学校関係者からも大きな評価をいただきました。

(2) 7月3日、学校における「伝統芸能継承活動」がスタートし、小沢田の「駒踊り」、大林の「獅子踊り」「八木沢番楽」に分かれて本格的な練習を開始しました。村のふるさとフェスティバルへの出演も恒例となり、秋の学校祭においてその成果を地域の方々にも披露することになっています。

(3) 7月25日、26日、中学校1年生は村内、2・3年生は北秋田市内等で職場体験学習を行い、「働くこと」の意義を理解し、自分の進路や将来について主体的に考える機会となりました。

(4) 7月28日、小学校がJ A共済学童野球大会あきた北央大会において見事に初優勝に輝きました。決勝では最終回まで大接戦を演じての勝利に、選手と監督・関係者・保護者の皆さんが一緒になって大きな感動に浸ることができました。

(5) 7月29日、30日の2日間、五城目町水泳協会から指導者を招き、水泳教室を実施しました。小学校1・2年生27人を対象として、泳ぎの基本をしっかり身に付けることをねらいとして指導していただき、子ども達は見違える程上達し、大きな成果を上げることができました。

(6) 小学校4・5年生による宿泊体験学習が8月6日、7日に八峰町「白神体験センター」で実施されました。この体験活動では、シーカヤックや海水浴、漁師の調理体験など、普段触れ合う機会のない海での活動を中心に行われました。

「センター」周辺を訪れたお客さんに対し、5年生は村をPRする手作りのパンフレットを配布し、4年生は村の特産品の「食用ほおずき」についてお話を聞いてもらうなど、村の紹介やPRに一生懸命取り組み、貴重な体験を積んだ2日間でした。

また、6年生の函館での修学旅行でも、木古内町における漁村体験の際に、地元の方々に特産物の「ズッキーニ」と「ベイナス」を提供し、村のPR活動に努めてきております。小学校では、村の特産物を学校農園で栽培していましたが、今年は作物が小振りで個数も揃わなかったことから、JAからご支援をいただきました。

## 2. 生涯学習班関係について

- (1) 上小阿仁村スポーツ少年団交流大会が7月6日、トレーニングセンターを会場に、阿仁スポーツ少年団を迎えて行われました。当日は降雨のため野球が中止となり、女子のミニバスケットボール大会の開催だけとなりましたが、お互いの交流を大いに深めることができました。
- (2) 7月24日から26日までの3日間、恒例の第9回ナイターソフトボール交流大会が村民グラウンドで行われました。今年は、出場チームが3チームから5チームに増え、各試合とも好ゲームが展開され、来年の記念すべき10回大会に向けて大きな弾みを付けることができました。
- (3) 7月28日、生涯学習センターにおいて「第15回かみこあに芸能まつり」が開催されました。今年は、新しいサークルや村外からの特別出演を含めて、14団体・個人86人の方々が出演し、また、会場の皆さんと一緒に歌う場面もあり、大いに盛り上がった芸能まつりとなりました。当日は、400人を越える多くの村民が集い、出演者の熱演する姿に、観客から盛大な拍手が送られていました。
- (4) 8月14日、生涯学習センターにおいて、上小阿仁村成人式が挙行されました。今年は男性17人・女性10人、計27人の対象者のうち26人が出席し、来賓の方々や恩師の先生を始め、多くの方々から祝福を受け、成人としての決意や心構えを新たにしました。
- (5) 恒例の地区対抗・お盆野球大会が8月15日、村民グラウンドで4チームが参加して行われました。お盆に帰省した方の参加や、地域の応援も加わり、好試合の連続で楽しい1日を過ごすことができました。

## 国保診療所関係

### 1. 診療所医師について

4月いっぱいまで岸部先生が退任してから8月16日まで、泌尿器科の佐々木先生に診療所所長職を勤めていただき、診療所を継続して参りました。その間、5月の一時期には北秋田市への患者輸送を実施し、その後は五城目町の大窪先生、市民病院の工藤先生、福島から来ていただいた蛭田先生などのご支援により、地域医療を確保してまいりました。

8月19日、東京から柳先生が着任され、通常の日曜から金曜までの診療が確保されることとなりました。先生は村の力になりたいと精力的に診療にあたっ

ていただいております、心より感謝を申し上げます。

## 2. 診療状況について

4月から7月までの診療状況は、医科外来が診療日数 74 日、患者数 2,798 人、1日平均患者数 38 人で、対前年比 12 人の減。歯科は診療日数 82 日、患者数 971 人、1日平均患者数 12 人、平均では前年並みとなっております。

また、医科外来のうち、毎週月曜日診察を行っております泌尿器科につきましては、診療日数 15 日、患者数 285 人、1日平均患者数 19 人で、対前年比 1 日当たり 1 人の増加となっております。今後とも地域住民の健康を守る医療機関として、より一層の経営努力を進めてまいります。

### 杉風荘関係

この夏は、ご利用者の熱中症予防に重点的に取り組みました。

8月1日現在の入所状況は、契約入所者 86 名（定員 86 名）、短期入所者 3 名（定員 6 名）、本村の出身者は 51 名となっております。

7月1日、100 歳の誕生日を迎えられた方に対し、花束と記念品を贈呈しております。

9月12日には、敬老会を開催いたします。

75 歳以上の方は 85 名、うち 90 歳以上の方は 29 名であります。

ご利用者の皆様にお祝いを申し上げますとともに、健やかな長寿をご祈念いたします。

以上で行政報告を終わります。

○議長（武石善治） これで行政報告を終わります。